

目次

・ 総括研究報告	
B型肝炎の核酸アナログ薬治療における drug free を目指した インターフェロン治療の有用性に関する研究 (信州大学 田中榮司)	1
・ 分担研究報告	
1. 当院における B 型慢性肝炎患者の核酸アナログ中止例の現状 (名古屋市立大学 新海登)	12
2. エンテカビル治療例における HBs 抗原量 ならびに HB コア関連抗原量について (大阪大学 平松直樹)	15
3. シークエンシャル療法の長期予後解析 (虎の門病院 鈴木義之)	17
4. 当院における B 型慢性肝炎に対するペグインターフェロン単独治療例 の検討 (長崎医療センター 八橋弘)	21
5. B 型慢性肝炎における核酸アナログ中止時の PEG-IFN 2a 投与 に関する有効性の検討 (兵庫医科大学 西口修平)	24
6. HBV 感染者に対するインターフェロンの効果 (広島大学 柘植雅貴)	34
7. 千葉大学における B 型肝炎の核酸アナログ薬治療の現状について (千葉大学 神田達郎)	39
8. RESET study 症例における PegIFN 切り替え初期 HBV 指標の研究 (手稲溪仁会病院 姜貞憲)	43
9. Peg-interferon Sequential 療法の効果 (武蔵野赤十字病院 黒崎雅之)	47
10. エンテカビル投与開始時における 投与中止可能症例の予測因子の解析 (福岡大学 向坂彰太郎)	49
・ 研究成果の刊行に関する一覧表	52
・ 研究成果の刊行物・別刷	56